

健康医療部・令和4年度部局運営方針

健康医療部では、府民のいのちと健康を守るため、「地域医療の充実確保」「健康づくりの推進」「地域保健、感染症対策」「国民健康保険財政の安定的な運営」「医薬品、食品、水等の安全性確保」等の各施策を総合的に取り組んでいます。令和4年度は、次の4つのテーマを重点的に取り組みます。

重点テーマ1：新型コロナウイルス感染症対策の推進

新型コロナウイルス感染症から府民のいのちと健康を守るため、さらなる感染拡大を想定し、保健所業務の重点化・効率化や医療・療養体制の強化を図るとともに、ワクチン接種体制の確保に取り組みます。また、新型コロナウイルス感染症への対応の検証を踏まえ、今後の感染症対策の強化に向けた課題整理を行います。

〔主な取り組み〕

- 感染拡大期に備えた迅速な検査体制の確保
- 保健所支援の強化や保健所を介さない健康観察・初期治療体制の確保
- 大規模な患者発生を想定した「オール医療」体制の構築
- 外来・往診体制整備や自宅待機SOS、診療型宿泊施設の運用等による自宅・宿泊療養体制の強化
- 高齢者施設等のクラスター対策強化
- ワクチン接種体制の確保（市町村の接種体制確保支援、大規模接種会場の運営など）
- 治療薬やワクチン研究開発に係る連携推進

重点テーマ2：地域医療の充実とこころの健康問題への対応強化

新型コロナウイルス感染症対策とあわせて、一般医療において、府民が住み慣れた地域で必要な医療・介護サービスの提供を受けることができるよう、地域医療の充実を図るとともに、依存症や自殺対策等こころの健康問題への対応を強化します。

〔主な取り組み〕

- 地域の実情に沿った医療提供体制の構築
（地域医療構想や医師確保計画の推進、医師の働き方改革の取組支援、救急医療や小児・周産期医療の推進、在宅医療の充実や難病、循環器病対策の推進）
- 依存症対策の総合拠点OATIS（オーティス）を中心とした、予防・相談・治療・回復支援における切れ目のない依存症対策の推進
- 若年層等への相談体制の強化など自殺対策の推進
- 不妊症・不育症に対する総合的支援（不妊治療等に対する助成支援など）

重点テーマ3：健康寿命の延伸と保健ガバナンスの強化

「いのち・健康」を主要なテーマとする大阪・関西万博の開催に向けて、府民の主体的な健康づくりの取組を推進するとともに、市町村保健事業の支援等を強化し、保険財政の安定的な運営を図ります。

〔主な取り組み〕

- 健康寿命延伸に向けた健康づくりの推進（公民連携の推進等による普及啓発・気運醸成、受動喫煙防止対策の推進やがん・肝炎対策の充実など）
- 市町村保健事業の支援強化やデータヘルスの推進（ヘルスアップ支援事業や大学等と連携した市町村支援の推進、健康づくり支援プラットフォーム整備等事業[アスマイル]など）
- 国民健康保険財政の安定的な運営（府内統一保険料率に向けた府・市町村国民健康保険特別会計のあり方の検討や市町村への働きかけなど）

重点テーマ4：日常生活を支える公衆衛生の向上

水道事業の基盤強化、医薬品・医薬機器の適正使用及び薬物乱用防止啓発の推進、環境衛生・薬事・食品関係施設への監視指導等を行い、日常生活を支える公衆衛生の向上をめざします。

〔主な取り組み〕

- 広域化等による水道事業の基盤強化の推進（水道基盤強化計画の策定、企業団と市町村水道事業者との統合促進、施設の最適配置・統廃合の推進など）
- 高齢者の多剤・重複投薬により生じる課題解決や後発医薬品の安心使用の促進（地域連携薬局等の取組支援、地域フォーミュラ構築の支援など）
- 効果的な啓発手法による若年層向け薬物乱用防止対策の推進
- 食の安全安心の確保（食の安全安心推進計画の策定、事業者のHACCP取組支援など）